あーすぷらざ
かべ新聞
2012年　第1号

イリ　ンディ　チヤニ？
Ili Ndi Chiyani?

これは、なあに？

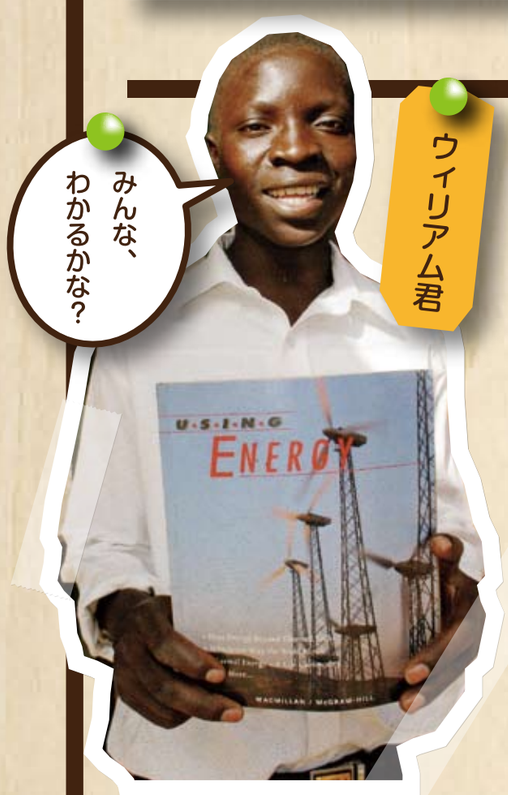
Photo：風をつかまえた少年（文藝春秋・刊）ウィリアム・カムクワンバ 著　ブライアン・ミーラー 著　田口俊樹　訳

これはアフリカのマラウイに住む、14歳の男の子、ウィリアム君が作った風車です。これを作っているとき、ウィリアム君は＊飢きんのために学校に通えなくなっていました。周りの人から働きもしないでおもちゃを作っていると非難されても、彼は絶対にあきらめず、廃品を集めてついに風車を完成させました。

この風車が完成すると何ができると思いますか？

お友達と一緒に考えてみよう！

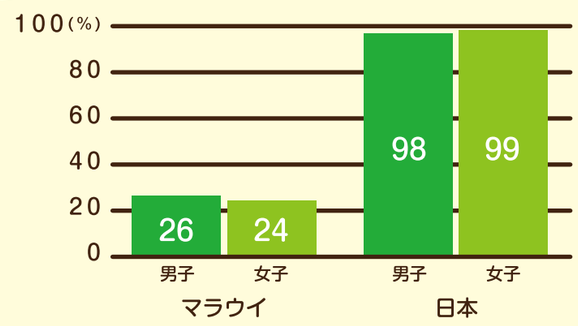
＊飢きん…天候不良や天変地異などで、農作物が育たず、命を落とす人が出るほど食べものがなくなること。



おしらせ

今回はアフリカ・マラウイの少年の紹介でした。他の国はどうかな？あーすぷらざでは、いろいろな国の「生活や、衣装」を体験するコーナーがあるよ。

ミニデータ「中等教育を受けられる人の割合」



データ出典：「世界子供白書 2012」unicef 発行 2012

あーすぷらざの図書室、映像ライブラリーにもこの本が置いてあります。

ウィリアム君が書いた自伝の本
「風をつかまえた少年」

ウィリアム・カムクワンバ（著）
ブライアン・ミーラー（著）
田口俊樹（翻訳）文藝春秋刊

ヒント

学校に通えなくなったウィリアム君は、NPOの図書室で風力発電について書かれた1冊の本に出会います。電気があれば、暗闇と空腹から解放される―　電気が作られる仕組みを一人で学び始めたウィリアム君は、ゴミ捨て場から材料を探してきて風力発電機を完成させます。ここからウィリアム君の未来は大きく開かれていくことになりました。一冊の本がウィリアム君に与えたものはなんだったのでしょうか？ ウィリアム君のストーリーと一緒に考えてみてね。

神奈川県立地球市民かながわプラザ
あーすぷらざ

発　行：神奈川県立地球市民かながわプラザ　指定管理者：公益社団法人 青年海外協力協会
：株式会社 金港美装
問合せ：〒247-0007　横浜市栄区小菅ヶ谷 1-2-1
TEL 045-896-2121　FAX 045-896-2299　http://www.earthplaza.jp
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館）〈貸出施設を除く〉

あーすぷらざは、国際理解や平和、地球規模の課題について、展示やセミナーを通して学ぶ場所です。　■再生紙を利用しています。